

**ネットでアンケート
ご協力をお願い**

ご回答いただいた方の中から抽選
で400名の株主様に『電子チケット
(500円分)』をプレゼントいたします
(詳細は本冊子裏表紙に記載)。

第73期 **中間株主通信**

2023年4月1日から2023年9月30日まで

人と技術を活かし、
常に社会から必要とされる
集団を目指す。



トップメッセージ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第73期上半期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の事業概要等についてご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 大野 達也

当第2四半期の事業概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融引締めや長引く資源高の影響はあるものの、雇用・所得環境が改善する下で、景気全体は緩やかな回復基調が続いております。EU向け輸出が持ち直すなか、アジア及びアメリカ向け輸出にも回復の兆しがみられたことから、概ね横ばい傾向である輸入面とあわせ、先行きについては、次第に持ち直していくことが期待されます。国内生産面においては、海外景気の下振れ等による影響を注視する必要があるものの、原材料価格の高騰や供給面での制約の影響の緩和が見られることから改善の動きがみられました。今後先行きも含め、一層の景気

回復の動きに期待が懸かるなか、消費者マインドは持ち直してきたため、企業収益についても、緩やかな業況判断の上昇とともに、総じてみれば改善傾向で推移しているものと目されます。

一方、公共投資につきましては、国の令和4年度一般会計予算の補正予算において約2兆円規模の予算措置が講じられ、令和5年度一般会計予算の公共事業関係費でも、当初予算は、前年度並みの予算水準となっております。

また公共工事請負金額が、対前年同期比39.9百億円増の104.6%の実績となっていることから、関連予算執行の効果とともに、引き続き堅調に推移していくことが見込まれております。

経営理念

人と技術を活かし、
常に社会から必要とされる
集団を目指す。

連結決算 ハイライト

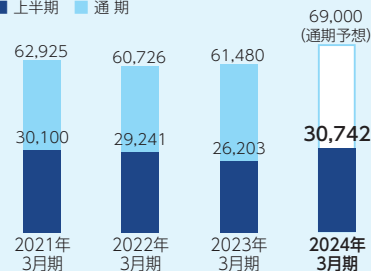
2021年3月期から
2024年3月期まで

※2021年3月期以前は、
OSJBホールディングス
株式会社の情報です。

Highlight

売上高（単位：百万円）

■ 上半期 ■ 通期



このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、228億3千9百万円(前年同四半期比42.3%減)となりました。前年同四半期比で港湾事業において増加となりましたが、建設事業、鋼構造物事業ともに減少となりグループ全体で減少となりました。

売上につきましては、売上高は307億4千2百万円(前年同四半期比17.3%増)となりました。総じて大きな工程の遅れもなく順調に進捗し、建設事業、鋼構造物事業、港湾事業において前年同四半期比で増加となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、899億2千5百万円(前年同四半期比11.3%減)となりました。

損益面では、売上総利益は56億7百万円(前年同四半期比19.8%増)、営業利益は23億9千万円(前年同四半期比20.5%増)、経常利益は24億5千3百万円(前年同四半期比16.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億7千4百万円(前年同四半期比15.6%増)となりました。

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年

5月12日に公表いたしました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

当社は、利益分配については、資本コストを上回るリターンを継続的に上げることができる中長期的な価値創造に資する研究開発や設備投資、M&Aなどへの戦略投資や気候変動等サステナビリティ関連への投資を優先して実行し、そのうえで安定的かつ継続的な株主還元の改善を図ることを基本方針としております。

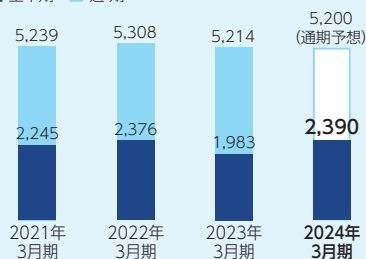
この基本方針のもと、当期業績等を総合的に勘案した結果、当期の中間配当金につきましては、普通株式1株当たり6円50銭とすることを2023年11月10日開催の取締役会において決議いたしました。当配当金の支払開始日は2023年12月12日を予定しております。

なお、当期の1株当たり年間配当予想13円50銭に変更はありません。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

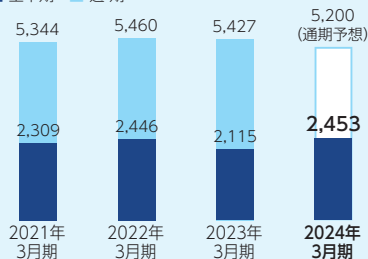
営業利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



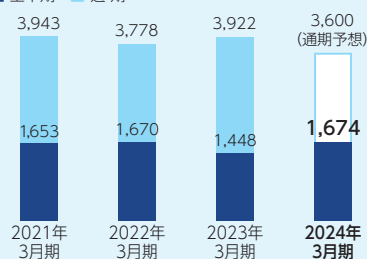
経常利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期



四半期(当期)純利益 (単位:百万円)

■ 上半期 ■ 通期





独自の工法と特化技術で 社会資本を創造する

現場紹介 佐世保道路 竹辺1号橋他2橋(PC上部工)工事

本工事は、西九州自動車道の4車線化工事の一環として、長崎県佐世保市竹辺町～小野町にわたる延長約2kmの区間に、新しい橋梁を3橋建設する工事です。令和4年4月から計画を開始し、令和5年4月より順次着工、令和6年10月の工事完成を目指します。



2号橋全景



1号橋施工状況



小野橋主桁架設

工事名称	令和3年度 佐世保道路 竹辺1号橋他2橋(PC上部工)工事
発注者名	西日本高速道路株式会社 九州支社 佐世保工事事務所
路線名	一般国道497号 西九州自動車道
工事概要	竹辺1号橋 橋長 329m 構造形式 RC5径間連続多主版桁橋 PC単純版桁橋 RC4径間連続多主版桁橋 PC8径間連結プレテンション床版橋
竹辺2号橋	架設工法 固定式支保工、クレーン架設 橋長 160m 構造形式 PC3径間連続ラーメン箱桁橋
小野橋	架設工法 張出架設(移動作業車) 橋長 177m 構造形式 PC5径間連続コンボ桁橋 架設工法 架設桁架設(上路式架設)

ホームページのご案内 → <https://www.orsc.co.jp/>



橋梁の新時代を築きあげる

現場紹介 内定者現場見学会

建設業界の若者離れによる人材不足が深刻化する中、日本橋梁では内定者の不安解消やモチベーションの向上を目的とした現場見学会を行っております。

工事現場の雰囲気や業務内容などを確認していただくことで、会社への理解が深まり、働くイメージを作る手助けとなります。



見学会風景



桁架設

工事名称	第5橋鋼上部工事(愛知県豊川市)
発注者名	国土交通省中部地方整備局
路線名	23号蒲郡バイパス
工事概要	橋梁形式 鋼7径間連続少数鈹桁橋 橋長 283.0m 有効幅員 9.75m 鋼重 約552t 架設工法 トラッククレーン・ベント工法

ホームページのご案内 → <https://www.nihon-kyoryo.co.jp/>



確かな技術力をもとに、 総合サービスでお応えします。

現場紹介 軌道横断工事の内PCR鋼製エレメント製作工事

当事業はPCR工法(Prestressed Concrete Roof method)により、都市計画道路(八幡椎津線)と交差する小湊鉄道(営業線)を供用しながら、軌道直下に非開削でアンダーパスを構築するものです。

当社はPCR鋼製エレメントの製作に携わっており、上床版の納入を完了し、引き続き下床版を製作しております。



工事完成イメージ図



鋼製エレメント工場製作



現場据付状況



現場据付完了

工事名称	八幡椎津線(平田)軌道横断工事の内PCR鋼製エレメント製作
発注者名	小湊鉄道株式会社様
納入場所	千葉県市原市平田地内

ホームページのご案内 → <https://taikoh-giken.co.jp/>



小名浜港とともに 地域に根ざした総合建設会社

現場紹介 いわき市立高久保育園園舎建て替え工事

本工事は、いわき市立高久保育園の施設老朽化をうけ実施された、園舎の建て替え工事です。

当工事では、現場所長がいわき労働基準協会より「産業安全功労者賞」を受賞したほか、落成式において、いわき市長より感謝状が授与されました。新しい園舎においても、子供たちが元気に過ごしてくれることを祈っております。



新園舎全景



建設状況



工事名称	いわき市立高久保育園園舎改築工事
発注者名	いわき市
工事場所	いわき市平下高久字清水地内
工事概要	S造2F 延床面積 996.31㎡ 外部倉庫 W造1F 延床面積 20.28㎡ 外部トイレ W造1F 延床面積 6.55㎡

ホームページのご案内 → <https://www.yamakiind.jp/>



ホームページのご案内 → <https://creative-land.jp/>

エンタメを切り口に担い手不足解消に挑戦！ “建設業を若者の人気職業へ”CREATIVE LAND

プロジェクト紹介 短編映画『ROADING...』劇場公開

建設業界の担い手不足解消に向けて、2022年4月に「CREATIVE LANDプロジェクト」を始動し、現在までに日本全国約250社にのぼる協賛パートナー企業とワンチームとなって、“建設業を若者の人気職業へ”持ち上げる活動をしております。この活動の一環で制作した短編映画「ROADING...」が、特別試写会などを経てこのたびアップリンク吉祥寺、愛知、大阪で劇場公開されました。

その他、学生ディスカッションイベント、音楽アーティストとの楽曲制作、夢追い人応援企画など、一般の方に向けた業界PRを実施すると共に、建設業界内に対しては、各地区での協賛企業交流会の開催や、各企業のブランディング、採用のサポートなどを実施しています。



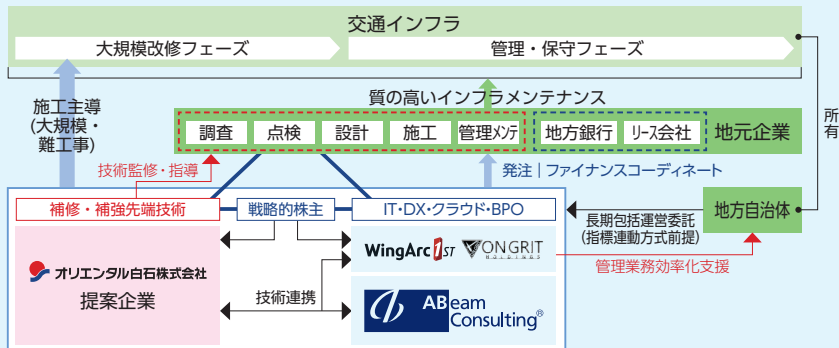
TOPICS

インフラ運営等に係る民間提案型「官民連携モデリング」業務に オリエンタル白石の提案が採択されました

当社は、国土交通省が公募したインフラ運営等に係る民間提案型「官民連携モデリング」業務(その3:橋梁メンテナンス)において、これまで培った橋梁技術をベースに、「橋梁の包括管理委託・予防保全型管理」を提案し、地方自治体を想定した導入検討支援の実施者に選定されました。


自治体のインフラ管理の中でも、老朽化による対応が必要な橋梁は急激に増加しています。膨大なストックに対して橋梁の維持・更新・長寿命化等に対応するために必要なリソースは、自治体や地元企業において不足している状態にあるといえます。

そこで当社は、民間のノウハウ、新技術の活用や業務のデジタル化等を通じ、包括的・広域的・長期的に業務を実施することで、より効率的・効果的にインフラ運営を進めることができる事業スキームの導入検討を提案しました。



■ オリエンタル白石が提案する橋梁の包括管理委託・予防保全型管理

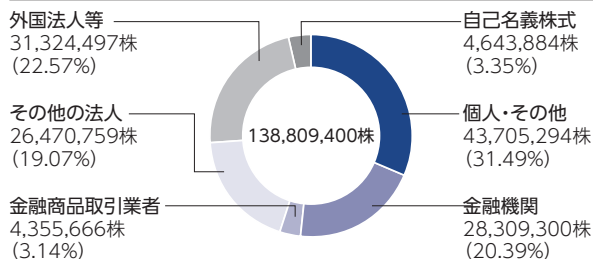
会社概要

商号	オリエンタル白石株式会社
	 オリエンタル白石株式会社
創業	1952年10月21日
資本金	50億円
従業員数	(連結)971名 (単体)743名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・プレストレストコンクリートの建設工事及び製造販売 ・ニューマチックケーソンの建設工事 ・補修補強の建設工事 ・耐震補強建築工事の設計・施工 ・建設資材の販売 ・太陽光による発電事業及びその管理・運営並びに電気の供給、販売
所在地	東京都江東区豊洲五丁目6番52号
URL	https://www.orsc.co.jp/
上場証券取引所	東証 プライム市場
主要取引銀行	株式会社三菱UFJ銀行 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行

株式の状況

発行可能株式総数	138,809,400 株
発行済株式の総数	138,809,400 株
株主数	27,729 名

所有者別状況



取締役

代表取締役社長	大野 達也
取締役	正司 明夫
取締役	橋本 幸彦
取締役	水野 敏昭
社外取締役	加藤 英明
社外取締役	酢谷 裕子
社外取締役	森永 博之
社外取締役	磯和 春美
取締役(監査等委員)	竹田 雅明
社外取締役(監査等委員)	小島 公彦
社外取締役(監査等委員)	千葉 直人


大株主

株主名	持株数	持株比率
伊藤忠商事株式会社	18,114千株	13.50%
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	14,595千株	10.87%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	10,426千株	7.77%
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	9,250千株	6.89%
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	2,003千株	1.49%
J.P. MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENT ASSETS-SEGR ACCT	2,000千株	1.49%
山内 正義	1,758千株	1.31%
オリエンタル白石社員持株会	1,691千株	1.26%
村上 貴輝	1,674千株	1.24%
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,203千株	0.89%

(注) 持株比率は、発行済株式総数から自己株式を控除した株式数を分母に用いて算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 その他必要があるときは、取締役会で決議し、あらかじめ公告する一定の日
	中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日
公告方法	当会社の公告方法は、電子公告とする。 ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合の公告は、日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 (同連絡先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 (郵送先)〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  0120-232-711
----------------------------------	---

単元未満株式の買取制度について

当社では証券市場で株式を売買できる取引単位(単元株式)を100株とさせていただいており、単元未満株式(1~99株の株式)については、証券市場においては売買することができません。

そのため、ご所有の単元未満株式を当社が買い取らせていただく制度(単元未満株式の買取請求)がございます。

単元未満株式の買取請求に関するお手続きの詳細については、お取引先の証券会社等(口座管理機関)にお問い合わせのうえ、お手続きください。また、特別口座に登録されている単元未満株式の買取請求をされる場合は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせのうえ、お手続きください。

表紙写真について

工事名	中央自動車道(特定更新等)多摩川橋床版取替工事(平成30年度)
工事場所	自:東京都国立市谷保 至:東京都八王子市宇津木町231
工期	2019年8月26日~2028年9月30日
施工会社	オリエンタル白石株式会社・日本橋梁株式会社特定JV



株主アンケートご協力をお願い

下記 URL にアクセスいただき、アクセスコード(1786)入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



株主の皆様からのご意見・ご要望を今後の活動の参考とさせていただくため、WEBアンケートを実施いたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから**2024年1月31日(水)**までになります。
- ご回答いただいた方の中から抽選で**400名様に『電子チケット(500円分)』**を進呈させていただきます。

アクセス方法



下記のURLからアクセスいただけます。

<https://q.srdb.jp/>



スマートフォン・携帯電話から

QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセスいただけます。



メールから

enq@q.srdb.jpへ空メールをご送信いただき、自動返送されるアンケート回答用のURLからアクセスいただけます。

アクセスコード
1786



〒135-0061 東京都江東区豊洲五丁目6番52号(NBF 豊洲チャンネルフロント)
TEL.03-6220-0630 FAX.03-6220-0641 URL.<https://www.orsc.co.jp/>



見やすく読みましがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。